

狭山市市営住宅水富団地1.2号棟外壁等改修工事

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト・入居状況一覧表	—	A-11	仮設計画図（参考）	S=1/200			
A-01	特記仕様書（改修その1）	—	E-1	電灯設備図	S=1/30			
A-02	特記仕様書（改修その2）	—						
A-03	特記仕様書（改修その3）	—						
A-04	案内図・配置図	S=1/300						
A-05	仕上表	—						
A-06	各階平面図・平面詳細図・建具一覧表	S=1/150 S=1/50						
A-07	屋上平面図・屋上詳細図	S=1/100 S=1/10						
A-08	立面図（北側・南側）	S=1/100						
A-09	立面図（北側・南側）・階段室詳細図	S=1/100 S=1/50						
A-10	バルコニー平面図・展開図・断面図	S=1/50 S=1/30						



工 事 名 狭山市市営住宅水富団地1.2号棟外壁等改修工事

I 工事概要

- 1. 工事場所 狭山市広瀬2丁目29番1号ほか
2. 敷地面積
3. 工事種目 (建物概要) 施設名 建物用途 構造 階数
4. 工事内容 屋上防水・外壁改修工事
5. 工 期
6. 工事範囲

※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
※「3. 工事種目」のうち各工事項目における工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て、今回工事範囲とする。

Table with 5 columns: 工事項目, 工事種目, 外壁改修, 防水改修, 塗装改修. Rows include 仮設工事, 防水改修工事, 外壁改修工事, etc.

II 建築改修工事仕様

- (1) 質問回答書、本特記仕様書(改修)及び図面に記載されていない事項は、すべて「埼玉県建築工事特別共通仕様書」...
(2) 改修標準仕様書及び標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・工法・検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等(条例を含む)と異なる場合には、具体的な対応策について監督員と協議すること。
(3) 本特記仕様書の表記
(4) 特記事項に記載の「. . .」内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。
(5) 特記事項に記載の「(. . .)」内の表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。
(6) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また、() 内は製品名を示す。
(7) 本工事において、「環境物品等の調達に関する基本方針(最新版)」及び、「埼玉県グリーン調達・環境配慮契約推進方針(最新版)」による特定調達品目のうち、「判断の基準」を満たす環境物品等(以下「特定調達物品等」という)を選択するよう努めるものとする。
(8) 注は改修標準仕様書及び標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。

章 項 目 特 記 事 項

Main specification table with columns for 1 一般共通事項, 2 仮設工事, 3 防水改修, 4 外壁改修, 5 内装改修, 6 塗装改修, 7 耐震改修, 8 環境配慮改修, 9 鉄筋工事, 10 コンクリート工事, 11 調査, 12 仮設間仕切り.

17 技能士

Table for 17 技能士 listing various construction tasks and required skills.

18 化学物質の濃度測定

Table for 18 化学物質の濃度測定 showing measurement methods and standards for various substances.

19 中間検査

中間検査 ※行う(埼玉県建設工事検査要綱第4条) ・行わない [1.7.2][1.5.1]
20 完成図等
21 保証書
22 その他

2 仮設工事

1 騒音・粉じん等の対策 [2.1.3]
2 足場等 [2.2.1][表2.2.1]
調査
3 既存部分の養生 [2.3.1]
4 仮設間仕切り [2.3.2][表2.3.1]

3 防水改修工事

1 施工数量調査 [1.6.2.3]
2 降雨等に対する養生方法(とい共) [3.1.3]
3 既存防水の処理 [3.1.4][3.2.3.4.6]
4 既存下地の処理 [3.2.6]
5 アスファルト防水 [3.3.2~5]

Table for 3 防水改修工事 detailing waterproofing specifications, materials, and construction methods.

6 改質アスファルトシート防水
7 合成高分子系ルーフィングシート防水
8 塗膜防水
9 シーリング
10 とい
11 アルミニウム製笠木
12 防水工事施工票
4 外壁改修工事
4-1 コンクリート打放し仕上げ外壁

高日射反射率防水の適用
改質アスファルトシートの種類
屋根露出防水(既存)
新設防水層の種類
高日射反射率防水の適用
改質アスファルトシートの種類
屋根露出防水(既存)
新設防水層の種類
高日射反射率防水の適用
改質アスファルトシートの種類
屋根露出防水(既存)
新設防水層の種類
高日射反射率防水の適用
改質アスファルトシートの種類
屋根露出防水(既存)
新設防水層の種類

2 欠損部改修工法
4-2 モルタル塗り仕上げ外壁
3 欠損部改修工法
4 浮き部改修工法
4-1 塗り仕上げ外壁等
4-3 タイル張り仕上げ外壁
3 ひび割れ部改修工法
4 欠損部改修工法

5 浮き部改修工法
6 目地改修工法
4-4 塗り仕上げ外壁等
3 マスチック塗材塗り
4-5 外壁用塗膜防水材塗り

5	建具改修工事	(略)																																																																					
6	内装改修工事	(略)																																																																					
7	①材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [7.1.3] 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 (次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:))																																																																					
	②下地調整	塗替えR/B種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1~7] ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す。 ※図示																																																																					
	③素地ごしらえ	下地調整 [7.3.2~7] <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種別</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※不透明塗料塗りの場合はRB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RA種(注) ※RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>※RA種(注) ※RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面(鋼製建具)</td> <td>※RA種 ※RB種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、せつこうアスファルト</td> <td>※RA種 ※RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)</td> <td>※RA種 ※RB種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>A1のバネル面</td> <td>※RA種(注)</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>※RB種・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)</td> <td>※RA種(注)</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)</td> <td>※RB種・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面及びその他ボード面</td> <td>※RA種 ※RB種</td> <td>—</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れ部の補修	木部	※不透明塗料塗りの場合はRB種	—	鉄鋼面	※RA種(注) ※RB種	—	亜鉛めっき面	※RA種(注) ※RB種	—	亜鉛めっき面(鋼製建具)	※RA種 ※RB種	—	モルタル、せつこうアスファルト	※RA種 ※RB種	・行う ・行わない	コンクリート面(DP以外)	※RA種 ※RB種	・行う ・行わない	A1のバネル面	※RA種(注)	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	※RB種・RC種	・行う ・行わない	コンクリート面(DP)	※RA種(注)	・行う	コンクリート面(DP)	※RB種・RC種	・行う ・行わない	せつこうボード面及びその他ボード面	※RA種 ※RB種	—																																	
	下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れ部の補修																																																																				
	木部	※不透明塗料塗りの場合はRB種	—																																																																				
鉄鋼面	※RA種(注) ※RB種	—																																																																					
亜鉛めっき面	※RA種(注) ※RB種	—																																																																					
亜鉛めっき面(鋼製建具)	※RA種 ※RB種	—																																																																					
モルタル、せつこうアスファルト	※RA種 ※RB種	・行う ・行わない																																																																					
コンクリート面(DP以外)	※RA種 ※RB種	・行う ・行わない																																																																					
A1のバネル面	※RA種(注)	・行う ・行わない																																																																					
押出成形セメント板面	※RB種・RC種	・行う ・行わない																																																																					
コンクリート面(DP)	※RA種(注)	・行う																																																																					
コンクリート面(DP)	※RB種・RC種	・行う ・行わない																																																																					
せつこうボード面及びその他ボード面	※RA種 ※RB種	—																																																																					
④錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3] <table border="1"> <tr> <th>表地面</th> <th>塗装の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種別</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>(工程の種別は「表7.4.3」)</td> <td>新規見え掛り</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>(工程の種別は「表7.4.3」)</td> <td>新規見え隠れ</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">亜鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>(工程の種別は「表7.4.5」)</td> <td>新規鋼製建具等</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>(工程の種別は「表7.4.5」)</td> <td>新規鋼製建具等</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td>塗替え</td> <td>B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>(工程の種別は「表7.4.6」)</td> <td>新規</td> <td>B種</td> </tr> </table>	表地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種別	鉄鋼面	SOP	塗替え	※C種	(工程の種別は「表7.4.3」)	新規見え掛り	※A種	EP-G	塗替え	※A種	(工程の種別は「表7.4.3」)	新規見え隠れ	※A種	亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※C種	(工程の種別は「表7.4.5」)	新規鋼製建具等	※A種	EP-G	塗替え	※C種	(工程の種別は「表7.4.5」)	新規鋼製建具等	※A種	DP	塗替え	B種	—	(工程の種別は「表7.4.6」)	新規	B種																																	
表地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種別																																																																				
鉄鋼面	SOP	塗替え	※C種																																																																				
	(工程の種別は「表7.4.3」)	新規見え掛り	※A種																																																																				
	EP-G	塗替え	※A種																																																																				
	(工程の種別は「表7.4.3」)	新規見え隠れ	※A種																																																																				
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※C種																																																																				
	(工程の種別は「表7.4.5」)	新規鋼製建具等	※A種																																																																				
	EP-G	塗替え	※C種																																																																				
	(工程の種別は「表7.4.5」)	新規鋼製建具等	※A種																																																																				
DP	塗替え	B種	—																																																																				
	(工程の種別は「表7.4.6」)	新規	B種																																																																				
⑤塗装	[7.5.2~7.12.2] <table border="1"> <tr> <th>塗装の種類</th> <th>塗装面</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">合成樹脂調合ベント塗料(SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>クリヤラッカー塗り(CL)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>耐候性塗料塗り(DP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>上塗り等級()級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コウロク面及び押出成形材の板面</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>屋内の亜鉛めっき鋼面</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂ウニス塗り(UC)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ステイン塗り</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木材保護塗料塗り(WP)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	塗装の種類	塗装面	塗替え	新規	合成樹脂調合ベント塗料(SOP)	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	塗料の種類	鉄鋼面	※B種	※B種・A種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※A種	※B種	クリヤラッカー塗り(CL)	鉄鋼面	※B種	※B種・A種	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	鉄鋼面	※B種	※B種・A種	耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	—	—	亜鉛めっき鋼面	上塗り等級()級	—	—	コウロク面及び押出成形材の板面	—	—	—	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種・A種	屋内の木部	—	—	—	屋内の鉄鋼面	—	—	—	屋内の亜鉛めっき鋼面	—	—	—	合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	—	—	—	ウレタン樹脂ウニス塗り(UC)	—	—	—	ステイン塗り	—	—	—	木材保護塗料塗り(WP)	—	—	—
塗装の種類	塗装面	塗替え	新規																																																																				
合成樹脂調合ベント塗料(SOP)	木部屋外	※B種	※A種																																																																				
	木部屋内	※B種	※B種																																																																				
塗料の種類	鉄鋼面	※B種	※B種・A種																																																																				
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※A種	※B種																																																																				
クリヤラッカー塗り(CL)	鉄鋼面	※B種	※B種・A種																																																																				
アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)	鉄鋼面	※B種	※B種・A種																																																																				
耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	—	—																																																																				
亜鉛めっき鋼面	上塗り等級()級	—	—																																																																				
コウロク面及び押出成形材の板面	—	—	—																																																																				
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種・A種																																																																				
屋内の木部	—	—	—																																																																				
屋内の鉄鋼面	—	—	—																																																																				
屋内の亜鉛めっき鋼面	—	—	—																																																																				
合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	—	—	—																																																																				
ウレタン樹脂ウニス塗り(UC)	—	—	—																																																																				
ステイン塗り	—	—	—																																																																				
木材保護塗料塗り(WP)	—	—	—																																																																				
8	耐震改修工事	(略)																																																																					

9	環境配慮改修工事	1 石綿粉じん濃度測定	測定時期、場所及び測定点 [9.1.1] <table border="1"> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td>※A1</td> <td>※A2</td> <td>※A3</td> <td>(処理作業区ごと)</td> <td>()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定1</td> <td>処理作業室内</td> <td>※各2点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定2</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※4方向各1点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>※各2点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定4</td> <td>出入口</td> <td>※各1点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定5</td> <td>集じん・排気装置の排出口</td> <td>※各1点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定6</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※4方向各1点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定7</td> <td>処理作業室内</td> <td>※各2点(※A3は各1点) ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定8</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※4方向各1点 ()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定9</td> <td>処理作業室内(※排気除去前)</td> <td>()点</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>※</td> <td>測定10</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>()点</td> </tr> </table>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点	※A1	※A2	※A3	(処理作業区ごと)	()点	※	※	測定1	処理作業室内	※各2点 ()点	※	※	測定2	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点	※	※	測定3	処理作業室内	※各2点 ()点	※	※	測定4	出入口	※各1点 ()点	※	※	測定5	集じん・排気装置の排出口	※各1点 ()点	※	※	測定6	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点	※	※	測定7	処理作業室内	※各2点(※A3は各1点) ()点	※	※	測定8	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点	※	※	測定9	処理作業室内(※排気除去前)	()点	※	※	測定10	施工区画周辺又は敷地境界	()点
		適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点																																																									
		※A1	※A2	※A3	(処理作業区ごと)	()点																																																									
		※	※	測定1	処理作業室内	※各2点 ()点																																																									
		※	※	測定2	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点																																																									
		※	※	測定3	処理作業室内	※各2点 ()点																																																									
		※	※	測定4	出入口	※各1点 ()点																																																									
		※	※	測定5	集じん・排気装置の排出口	※各1点 ()点																																																									
		※	※	測定6	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点																																																									
		※	※	測定7	処理作業室内	※各2点(※A3は各1点) ()点																																																									
※	※	測定8	施工区画周辺又は敷地境界	※4方向各1点 ()点																																																											
※	※	測定9	処理作業室内(※排気除去前)	()点																																																											
※	※	測定10	施工区画周辺又は敷地境界	()点																																																											
2 石綿含有吹付け材の除去(レベル1)	除去対象範囲 ※図示 除去方法 ※[9.1.3](2)(7)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※密封処理 ※湿潤化 ※固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)																																																														
3 石綿含有保温材等の除去(レベル2)	除去方法 ※[9.1.4](2)による(原形のまま、手ばらしが可能な場合) 除去対象範囲 ※図示 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※密封処理 ※湿潤化 ※固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)																																																														
4 石綿含有成形板の除去(レベル3)	除去対象範囲 ※図示 石綿含有けい酸カルシウム板第一種の場合の隔離養生(負担不要)方法 ・ビニールシート等による養生を行う 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せつこうボード ・埋立処分(管理型最終処分場) ・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)																																																														
5 石綿含有建築用仕上塗材等の除去(レベル3)	除去対象範囲 ※図示 着工前の試験施工を行う 除去した石綿含有建築用仕上塗材等の飛散防止措置 ※密封処理 ※湿潤化 ※固形化 除去した石綿含有建築用仕上塗材等の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)																																																														
6 PCB含有シーリング材処分	種類 採取する部位・箇所数 備考 ・PCB含有シーリング 部位 ※図示 分析調査(第一次判定) 箇所数 ※図示 ・PCB含有シーリング 部位 ※図示 分析調査(第二次判定) 箇所数 ※図示 詳細は監督員との協議による																																																														
7 外断熱改修工事	断熱材の種類()厚さ()mm 施工箇所() ※図示 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 外装材の種類 防火性能 備考																																																														
8 断熱・防露改修工事	フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2~4] ※F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 工法 断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ(mm) 施工箇所 ※図示 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ※A種1 A種1H 厚さ(mm) 25 30 施工箇所 ※図示 断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ(mm) ・せつこうボード等を張り付けたパネルを使用 材質 厚さ(mm) ・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張付け工法																																																														

9	9 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 [9.4.2~4] 屋上緑化軽量システム ・適用する ・適用しない 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示 見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示											
	10 透水性アスファルト舗装改修工事	適用範囲: 歩道 [9.5.2~5、9] 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示 <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種・B種・C種・D種</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・建設汚泥から再生した処理土 [G] ・再生クラッシュヤラン [G] ・クラッシュヤラン ・切込み砂利</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・砂(改修標準仕様書表9.5.1による)</td> <td>・図示</td> </tr> </table>	種別	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種・B種・C種・D種	・図示	・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G] ・再生クラッシュヤラン [G] ・クラッシュヤラン ・切込み砂利	・図示	・フィルター層	・砂(改修標準仕様書表9.5.1による)
種別	材料	厚さ(mm)											
・盛土	・A種・B種・C種・D種	・図示											
・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G] ・再生クラッシュヤラン [G] ・クラッシュヤラン ・切込み砂利	・図示											
・フィルター層	・砂(改修標準仕様書表9.5.1による)	・図示											
10	10 鉄筋工事	(略)											
	11 コンクリート工事	(略)											

10	10 鉄筋工事	(略)
	11 コンクリート工事	(略)

外壁改修工事 ※外壁及び軒裏・上裏は施工数量調査を行うこと

符号	箇所	既存仕上	下地処理	改修後
Ⓐ	外壁 (階段室除く)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)樹脂系リシン吹付 (S59改修)アクリル吹付 (H15改修)防水型複層塗材E	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※1 下地調整	可とう形改修塗材RE 上塗り材:超耐久低汚型一液水性 セラミックシリコン樹脂系塗料
Ⓑ	外壁 (階段室)	下地:RC躯体+モルタル刷毛引き 仕上:(S47当初)カラーリシン吹付 (S59改修)アクリル吹付 (H15改修)防水型複層塗材E	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※1 下地調整	可とう形改修塗材RE 上塗り材:超耐久低汚型一液水性 セラミックシリコン樹脂系塗料
Ⓒ	軒裏・上裏	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)カラーリシン吹付 (S59改修)アクリル吹付 (H15改修)外装薄塗材E(砂壁状)	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※1 下地調整	アクリル-ラリソ ※脆弱部は下地処理のうえ新設仕様
Ⓓ	外壁 (巾木)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)モルタル刷毛引き仕上 (H15改修)ー	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※1 下地調整(C-1・C-2)	浸透性基礎巾木専用塗料
Ⓔ	目地	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)コーキングコンパウンド (H15改修)PU-2	撤去・清掃	MS-2(30×10程度)
Ⓕ	耐震スリット		撤去・清掃	MS-2(50×10程度)

脆弱部等補修※1

クラック:2mm以下 Uカットシール充填工法
2mmを超える場合は監督員との協議による
爆裂・欠損:脆弱部はつり、錆止め塗りの上エポキシ樹脂モルタル充填
下地浮き:アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
既存塗膜浮き:当該部分を除去し、下地調整C-2

塗装改修工事

符号	箇所	既存仕上	下地処理	改修後
あ	鉄部 <small>バルコニー手摺、物干格子、排水管、 物干金物、フック、バルコニー金物、 水道メーターBOX、電気盤、床下換気口、建具</small>	下地:スチール 仕上:(S47当初)OP塗装 (S59改修)FP塗装 (H15改修)SOP塗装	下地調整RB種 錆止めE種	DP塗装(1級) 玄関扉は片面塗装
い	木部 <small>WD-1、WD-2</small>	下地:木 仕上:(S47当初)OP塗装 (H15改修)SOP塗装	下地調整RB種	SOP塗装 片面塗装
う	ボード類	下地:フレキシブルボード 仕上:(S47当初)VE塗装 (H15改修)撤去・新設VE塗装 ※アスベスト含有見込み	撤去(碎再利用)	ケイカル板(t=5mm) EP-G塗装 (下地処理:素地ごしらえB種) 両面塗装 避難表示塗装
え	塩ビ管	下地:硬質塩ビ管 仕上:(S47当初)ー (H15改修)2-UE塗装	3種ケレンC	DP塗装(1級)

防水改修工事

符号	箇所	既存仕上	下地処理	改修後
a	屋上防水 (平場・段差部)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)露出アスファルト防水 (S59改修)露出アスファルト防水(C-2) (H15改修)ー	7Sベスト分析調査 高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※2 ホリマ-セメント系下地調整材 ル-フトン撤去	合成高分子系ルーフィングシート防水 S-M2工法 高耐久仕様、入隅部金物敷き込み ドレン 60φ(5箇所/棟) 脱気筒新設 1箇所/80㎡ SUS製
b	屋上防水 (パラペット)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)露出アスファルト防水 (S59改修)露出アスファルト防水(C-2) (H15改修)ー	7Sベスト分析調査 既存防水層撤去 脆弱部等補修※2 仮防水材塗布	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法 高耐久シリコン変性アクリルウレタン系保護塗料
c	屋上防水 (架台廻り)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)防水モルタル金鍍押さえ (S59改修)ー (H15改修)ー	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※2 仮防水材塗布	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法 あご水切りテープ 高耐久シリコン変性アクリルウレタン系保護塗料
d	笠木	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)防水モルタル金鍍押さえ (S59改修)アクリル被覆鋼板笠木取付 (H15改修)ー	既存鋼板笠木撤去 高圧水洗清掃15Mpa 下地調整(C-1)	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法 アルミ笠木新設 W200 (テレビアンテナ管部分W400)
e	庇上	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)防水モルタル30 (H15改修)ウレタン塗膜防水(X-2)	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※2 下地調整(C-1)	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法
f	バルコニー床	下地:RC躯体+防水モルタル30 仕上:(S47当初)ー (H15改修)ウレタン塗膜防水(X-2)歩行用	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※2 下地調整(C-1) 手摺端部補強	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法 手摺端部シリカ(MS-2)
g	巾木、側溝 (階段室)	下地:RC躯体+防水モルタル 仕上:(S47当初)ー (H15改修)ー	高圧水洗清掃15Mpa 脆弱部等補修※1 下地調整(C-1)	高粘性環境対応型ウレタン塗膜防水 X-2同等工法
h	シーリング (サッシ廻り)	下地:RC躯体 仕上:(S47当初)コーキングパウンド (H15改修)MS-2	撤去	MS-2(15×10程度)

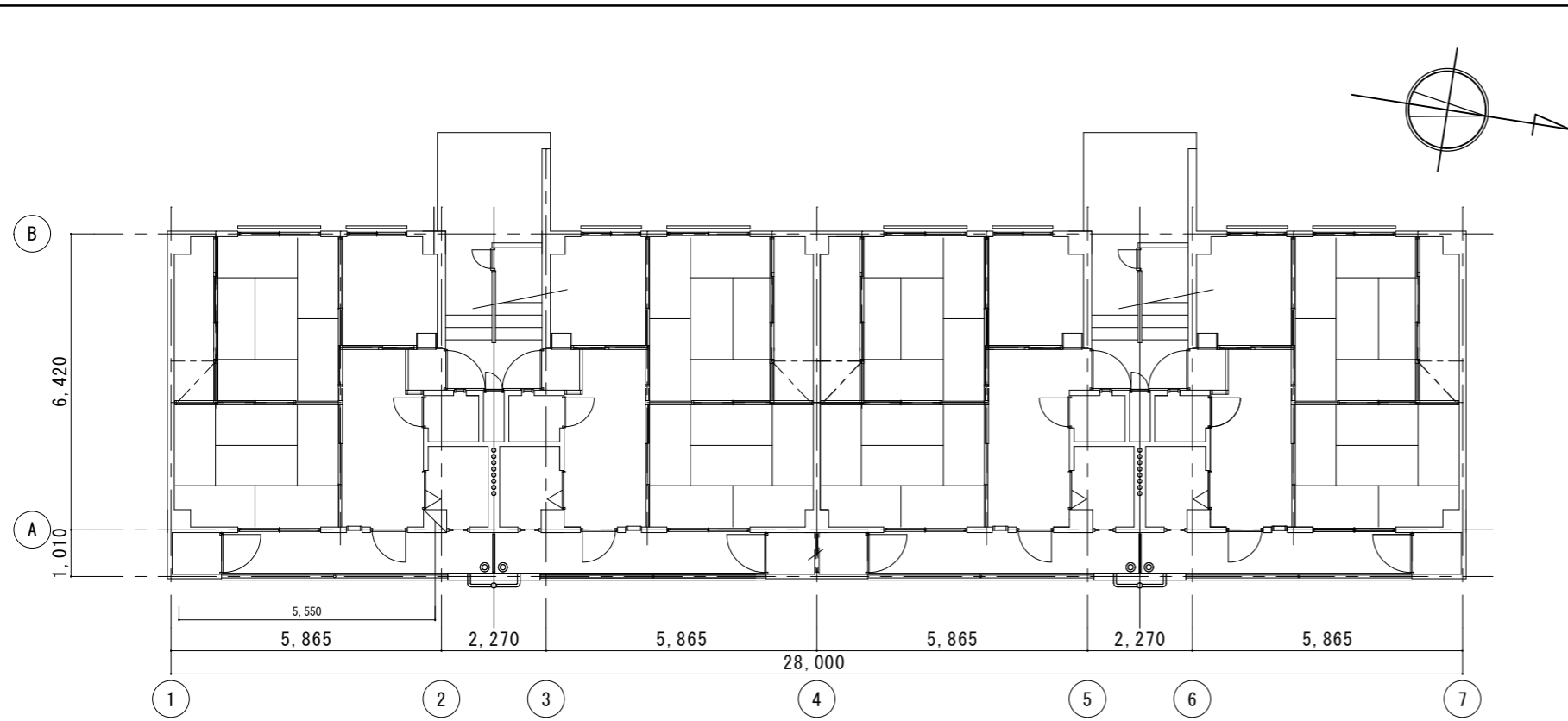
脆弱部等補修※2

爆裂・欠損:脆弱部はつり、錆止め塗りの上カチオン系樹脂モルタル充填
下地浮き:アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
既存防水ふくれ:ふくれ部分を切開後バーナーで溶融

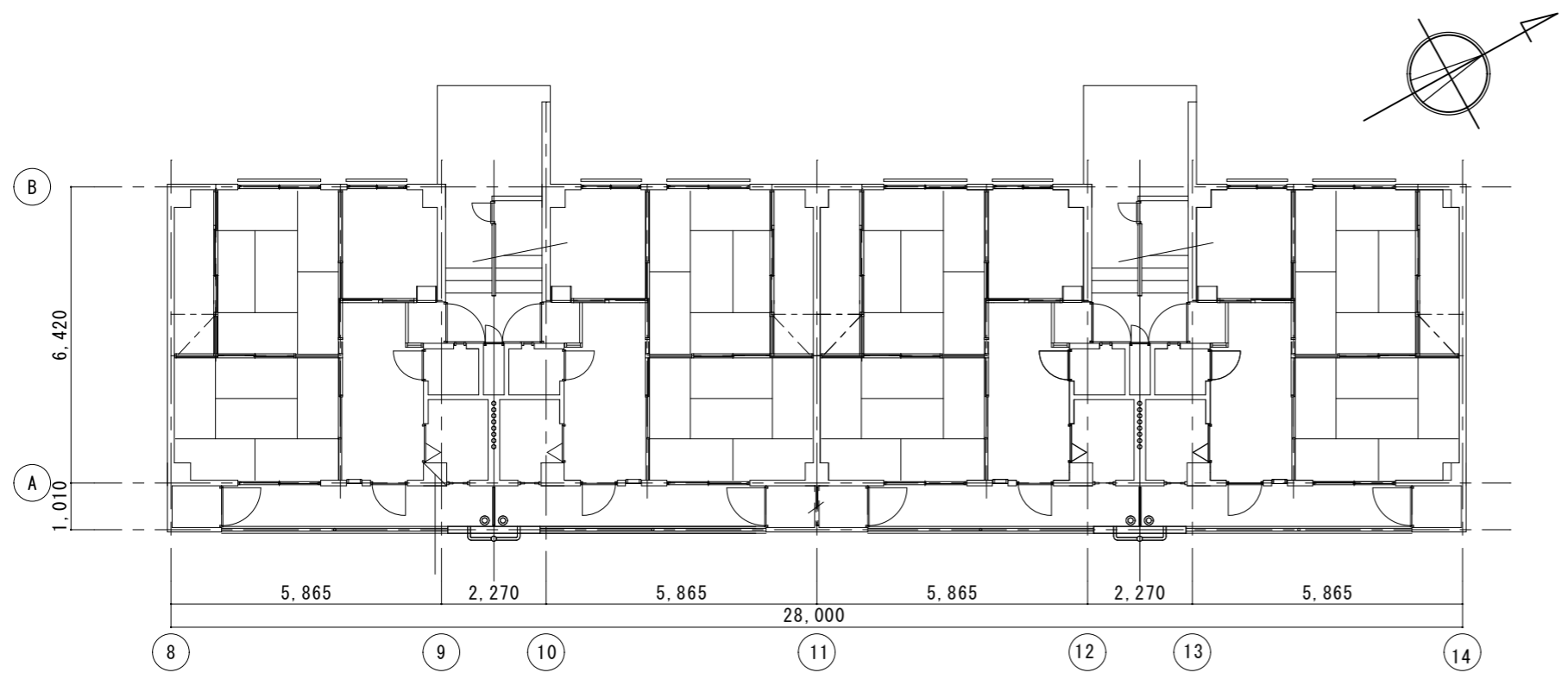
雑工事

符号	内容	下地処理	改修後
ア	掲示板交換	撤去	新設 参考型番:スリム掲示板YFM2(600×900)
イ	集合ポスト交換	撤去	新設 参考型番:SA-Nポスト 8戸用
ウ	BSアンテナ取外し再取付	一時撤去(外部足場取付・調整共)	復旧(調整共)
エ	長尺シート清掃	ポリッシャー洗浄等	
オ	排水管交換	塩化ビニル管撤去 φ100	排水・硬質ポリ塩化ビニル管新設 φ100

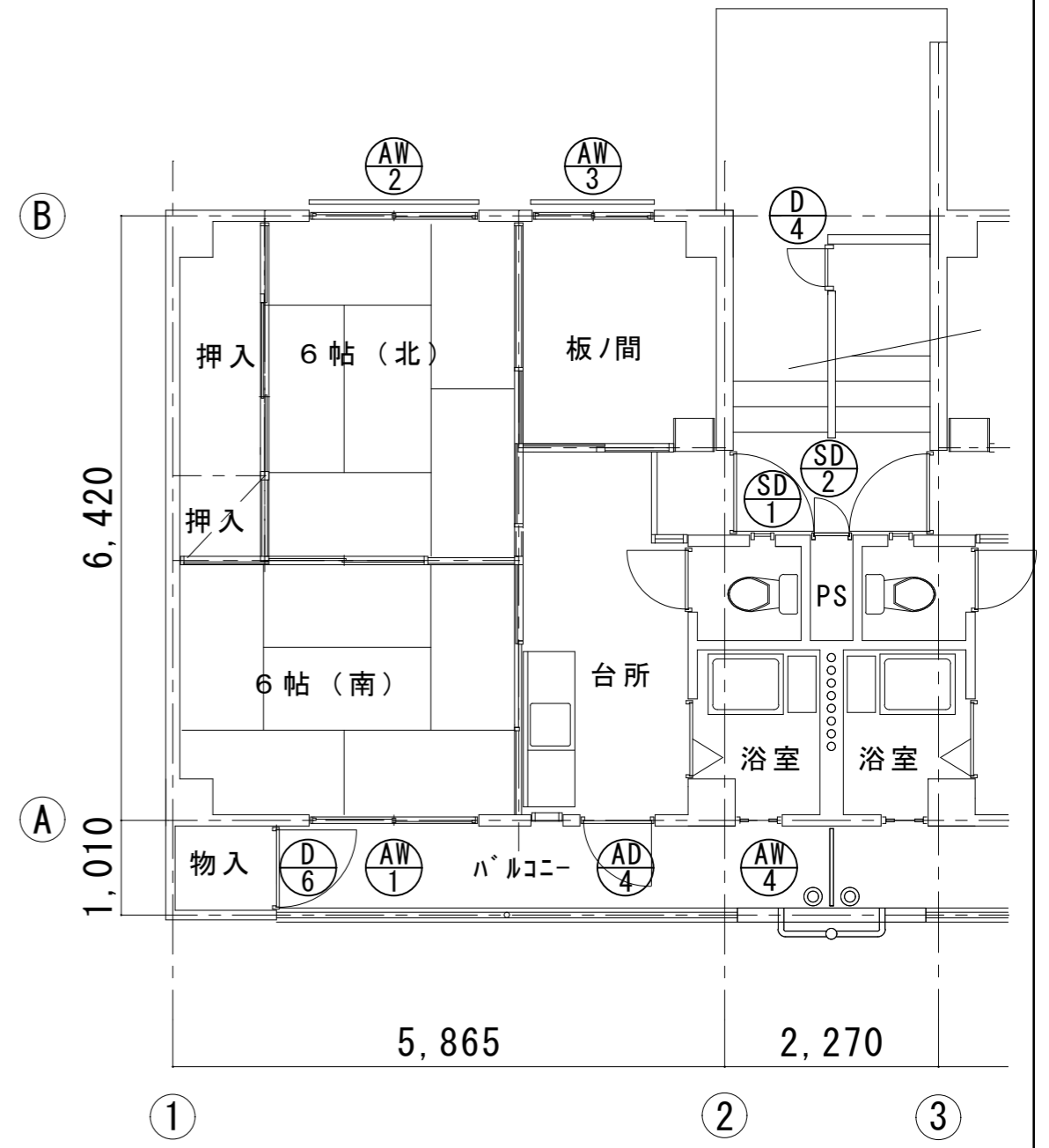




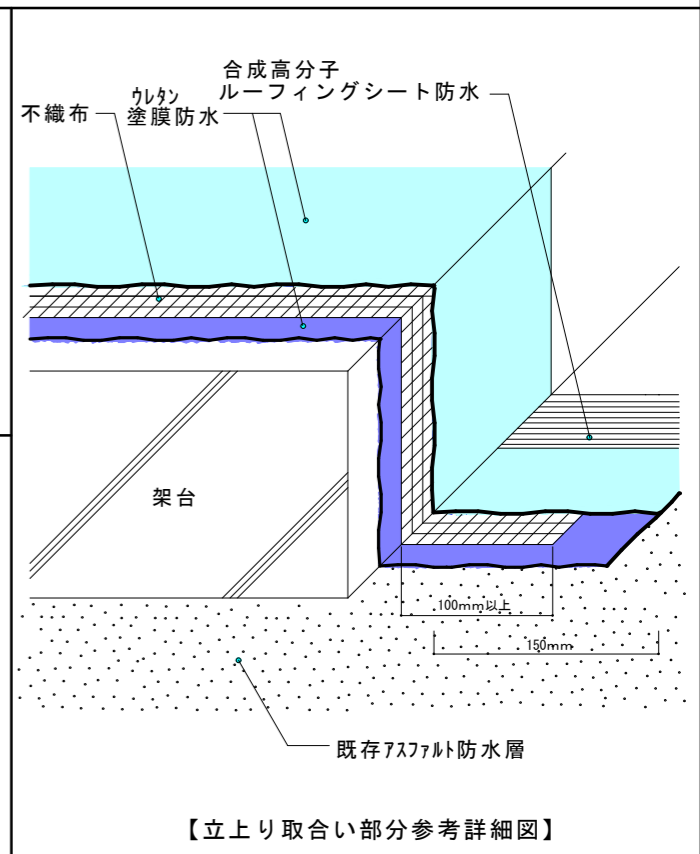
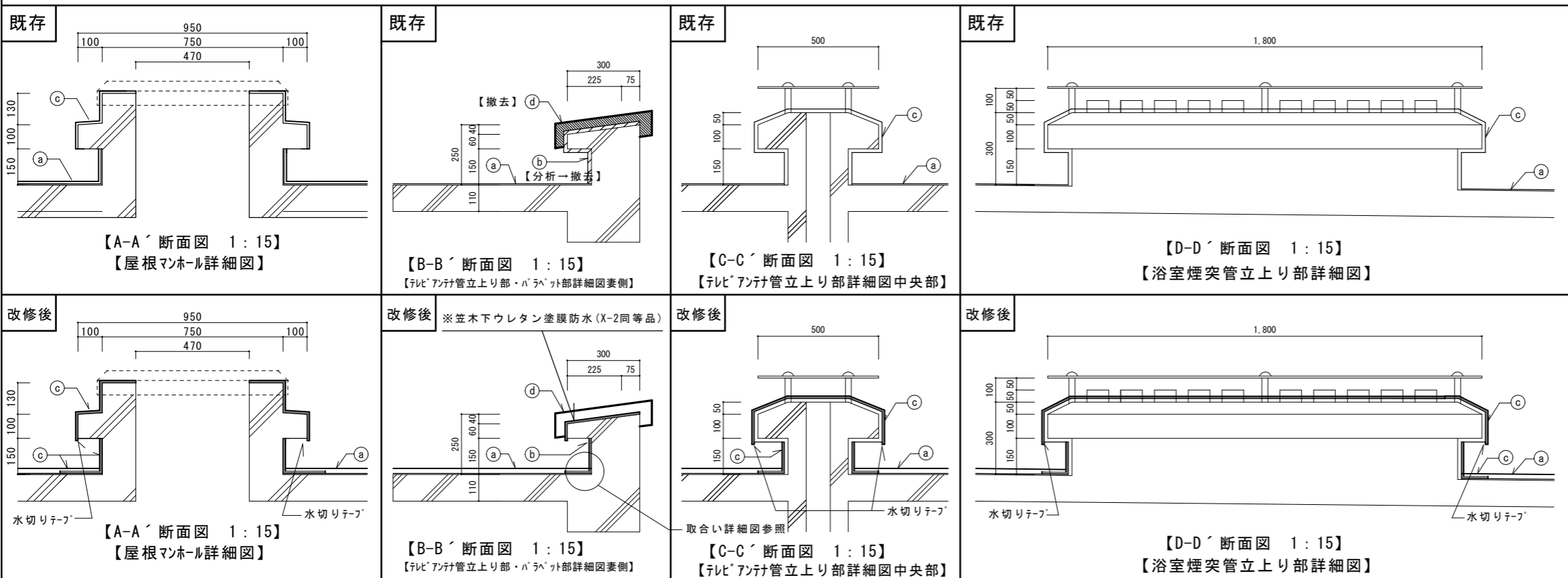
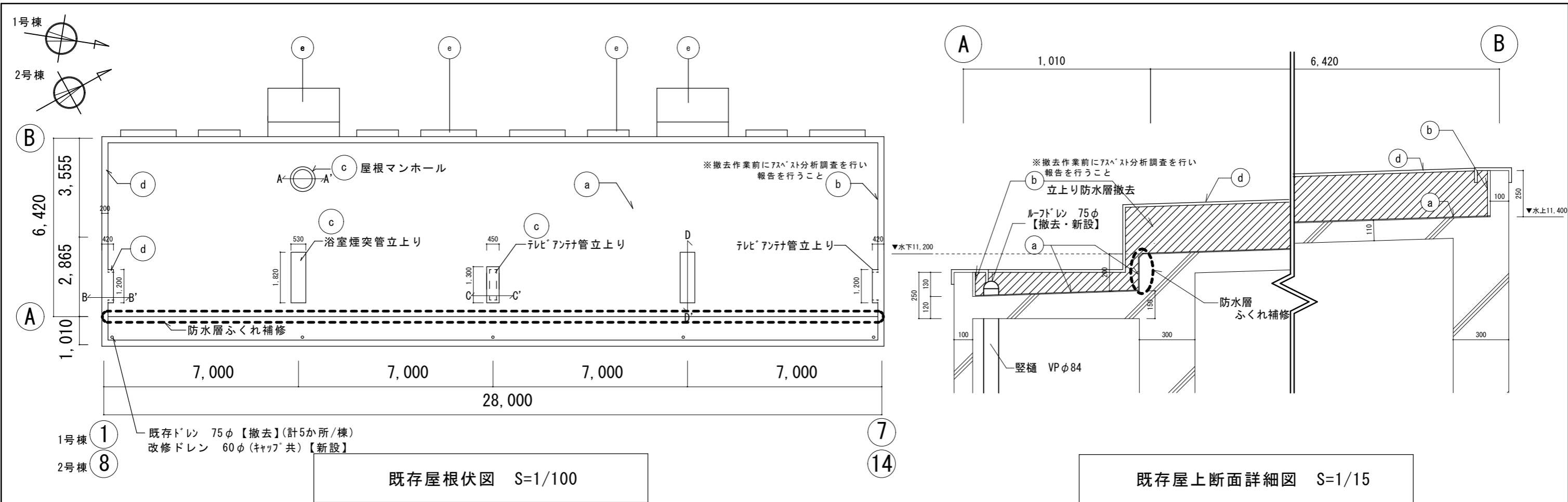
1号棟 1階平面図 1/50



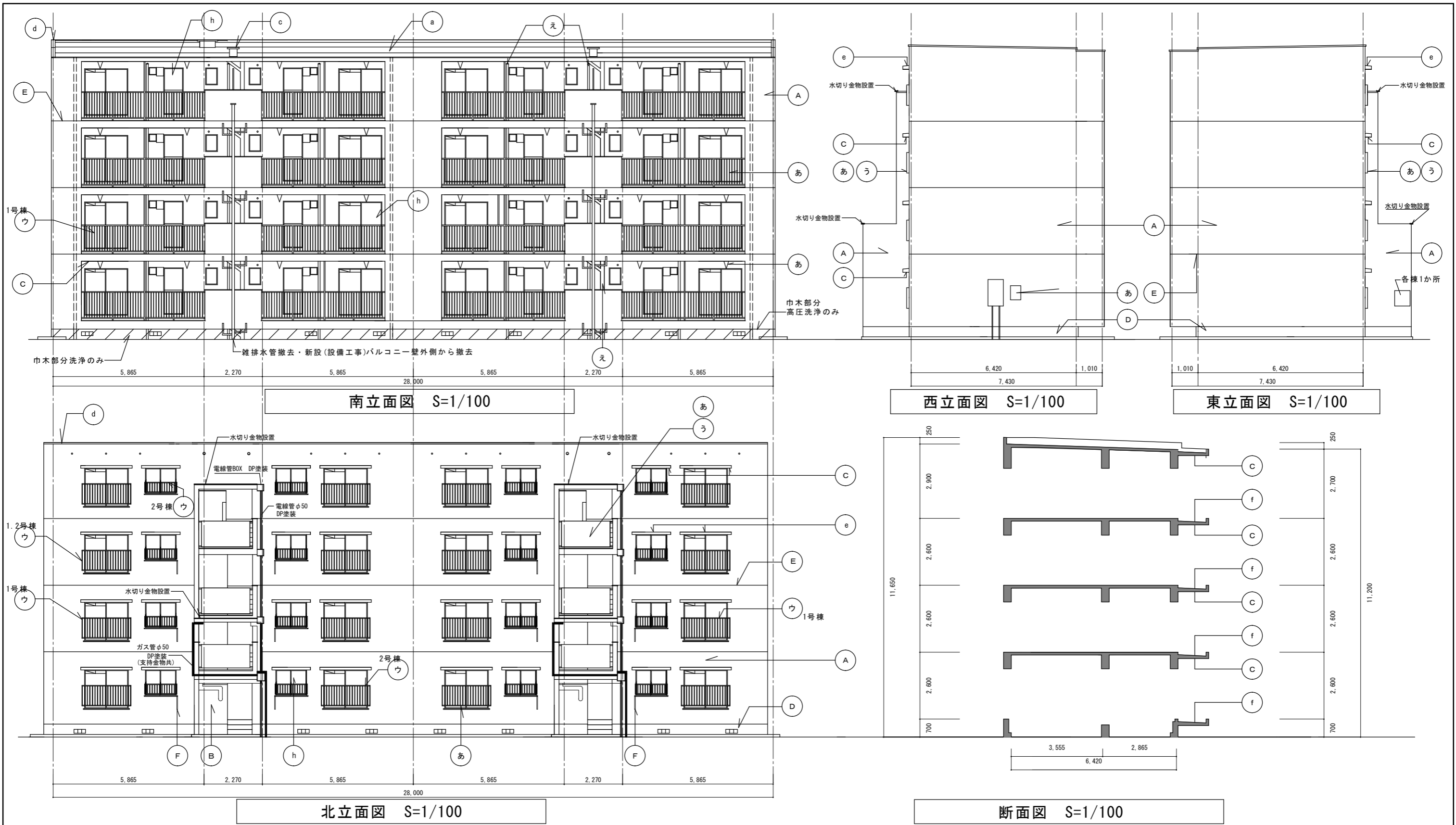
2号棟 1階平面図 1/50



建具	寸法	面積 (㎡)	周長 (m)	数量	シール打換え	備考
AW-1	1,700 × 1,750	2.975	6.900	32	(h)	
AW-2	1,700 × 1,300	2.210	6.000	32	(h)	面格子塗装改修 (あ)
AW-3	1,200 × 900	1.080	4.200	32	(h)	面格子塗装改修 (あ)
AW-4	400 × 600	0.240	2.000	32	(h)	
AD-4	700 × 1,750	1.225	4.900	32	(h)	
SD-1	800 × 1,800	1.440	5.200	32		外側塗装改修 (あ)
SD-2	380 × 1,800	0.684	4.360	16		外側塗装改修 (あ)
WD-4	400 × 850	0.350	2.500	4		(い)
WD-6	800 × 1,020	0.816	3.64	32	(h)	(い)



符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	
a	露出アスファルト防水 ルーフトレ【撤去】	合成高分子 ルーフィングシート防水 ルーフトレ【新設】 脱気装置【新設】	b	アスベスト分析調査 露出アスファルト防水 【撤去】	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	c	防水モルタル金鍍押え 7φ32芯木【撤去】	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	d	防水モルタル金鍍押え 7φ32芯木【撤去】	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	e	ウレタン塗膜防水(X-2)	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等							



符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後			
a	露出アスファルト防水 ルーフドレン【撤去】	合成高分子 ルーフドレンシート防水 ルーフドレン【新設】	c	防水モルタル金網押え	高靱性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	d	防水モルタル金網押え アルミ笠木【撤去】	高靱性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等 アルミ笠木【新設】	e	ウレタン塗膜防水(X-2)	高靱性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	h	MS-2【撤去】	MS-2	あ	SOP塗装	DP塗装(1級)	う	VE塗装	E-PG塗装	え	2-UE塗装	DP塗装(1級)
A	防水型複層塗材E	可とう形改修塗材RE 上塗材: 超耐久低汚型一液水性 エポキシ樹脂系塗料	B	防水型複層塗材E	可とう形改修塗材RE 上塗材: 超耐久低汚型一液水性 エポキシ樹脂系塗料	C	外壁薄塗塗材E	アクリルローラーシ	D	モルタル刷毛引き	浸透性基礎 巾木専用塗料	E	PU-2【撤去】	MS-2(20×10程度)	F	PU-2【撤去】	MS-2(50×10程度)	ウ	取外し 一時足場取付 (調整共)	復旧(調整共)	f	ウレタン塗膜防水(X-2)	高靱性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等

狭山市市営住宅水富団地1.2号棟外壁等改修工事

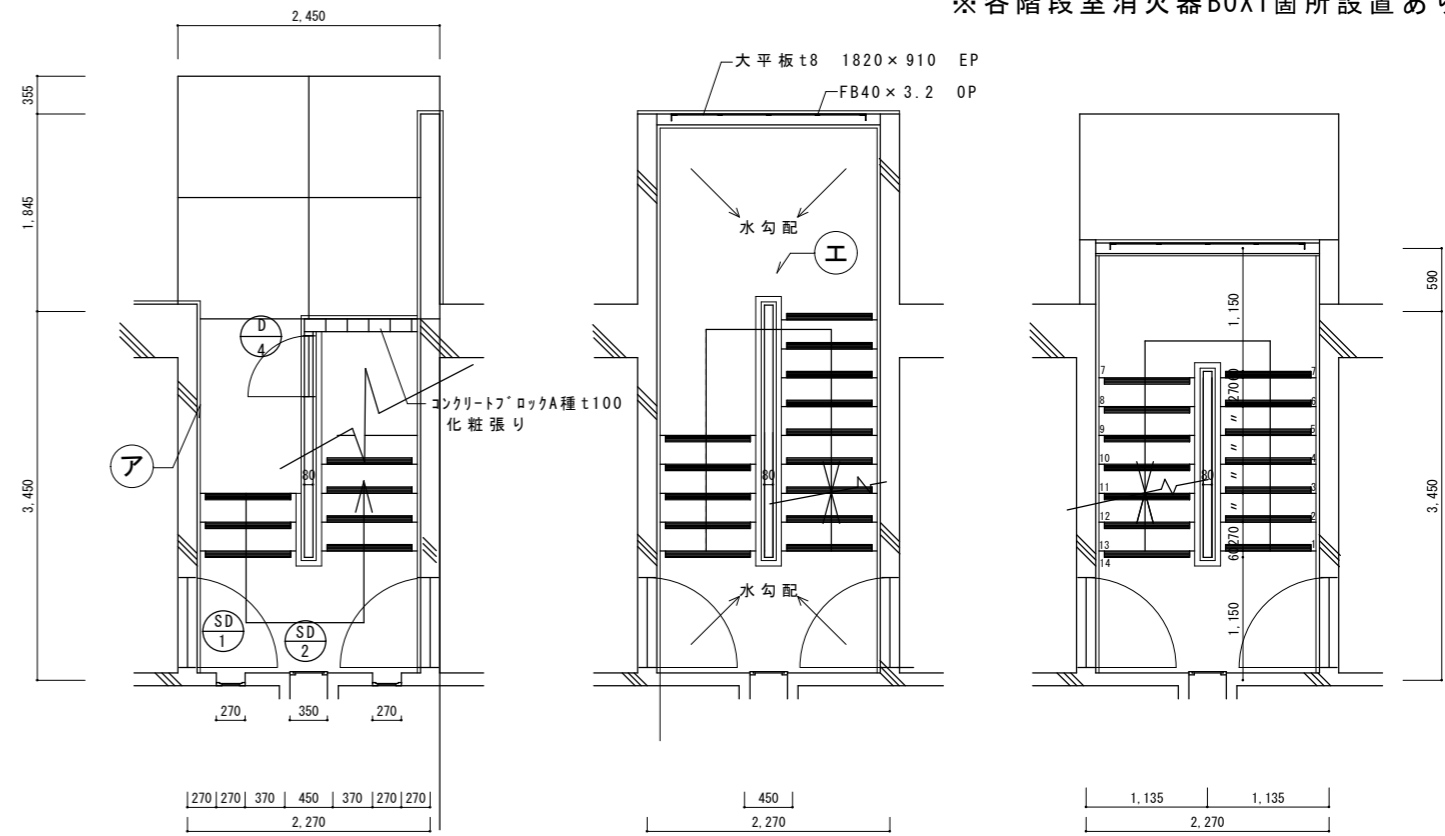
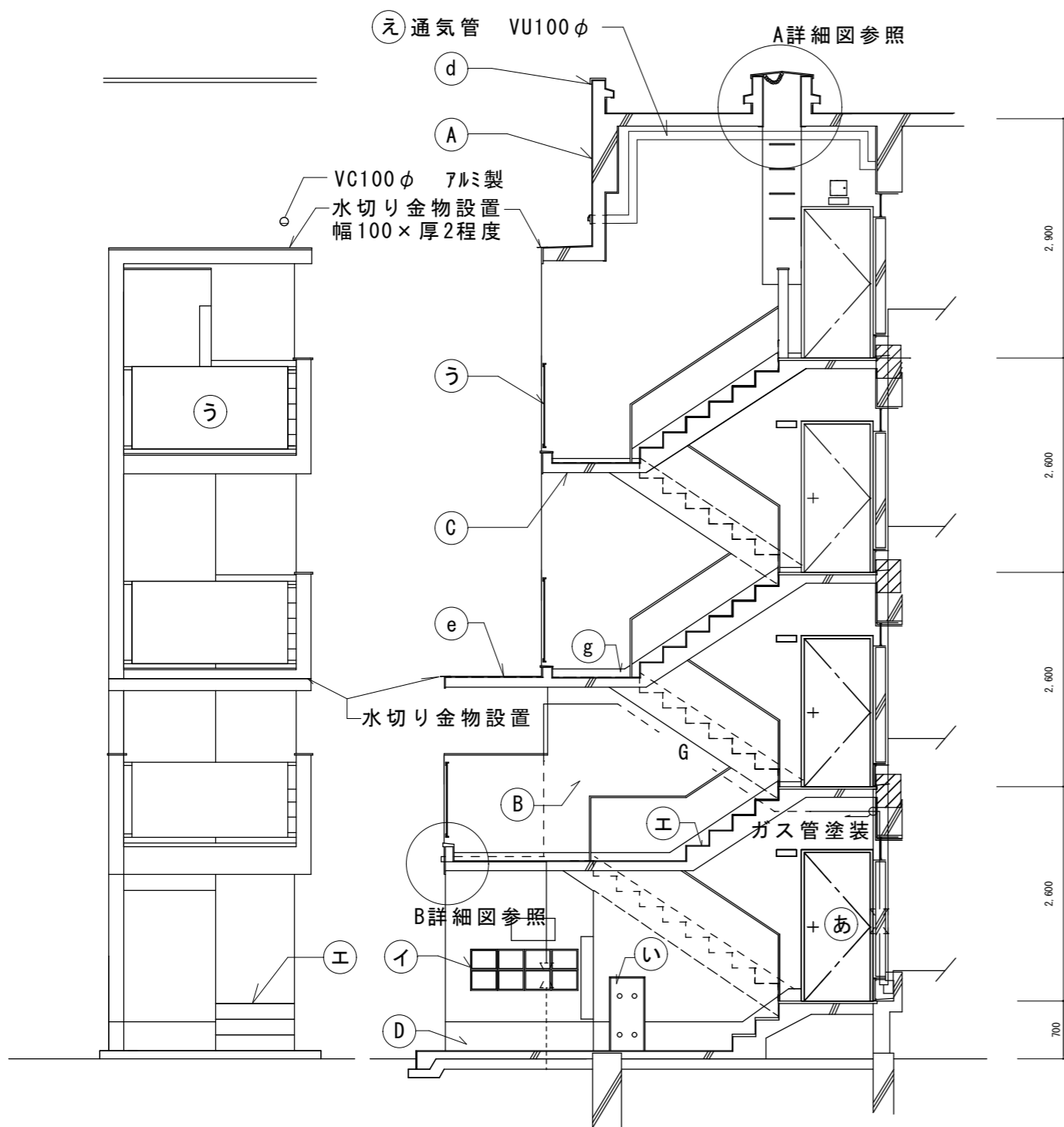
お茶番るまち
狭山市 都市建設部建築住宅課
〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号
TEL: 04-2953-1111 (代) FAX: 04-2954-8877
E-mail: kentiku@city.sayama.saitama.jp

立面図・断面図

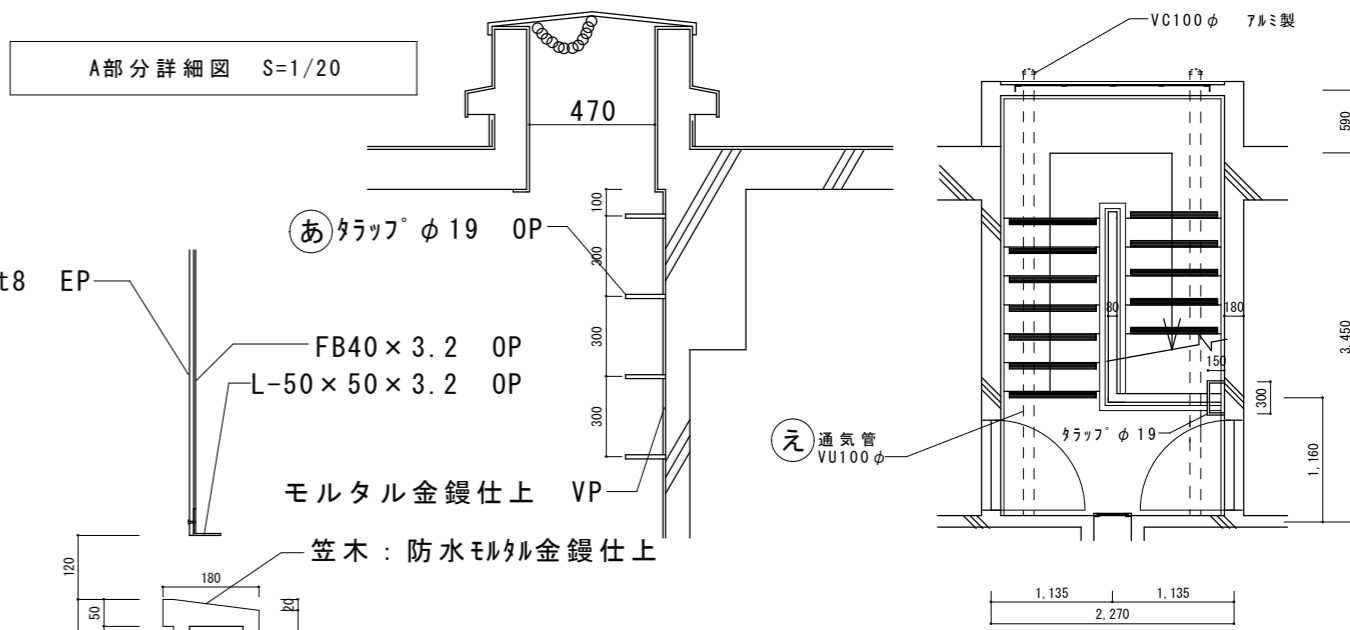
1/100

A-08

※各階段室消火器BOX1箇所設置あり



1階階段廻り平面詳細図 S=1/50 2階階段廻り平面詳細図 S=1/50 3階階段廻り平面詳細図 S=1/50



B部分詳細図 S=1/10 4階階段廻り平面詳細図 S=1/50

モルタル刷毛引き 樹脂系リシン吹付

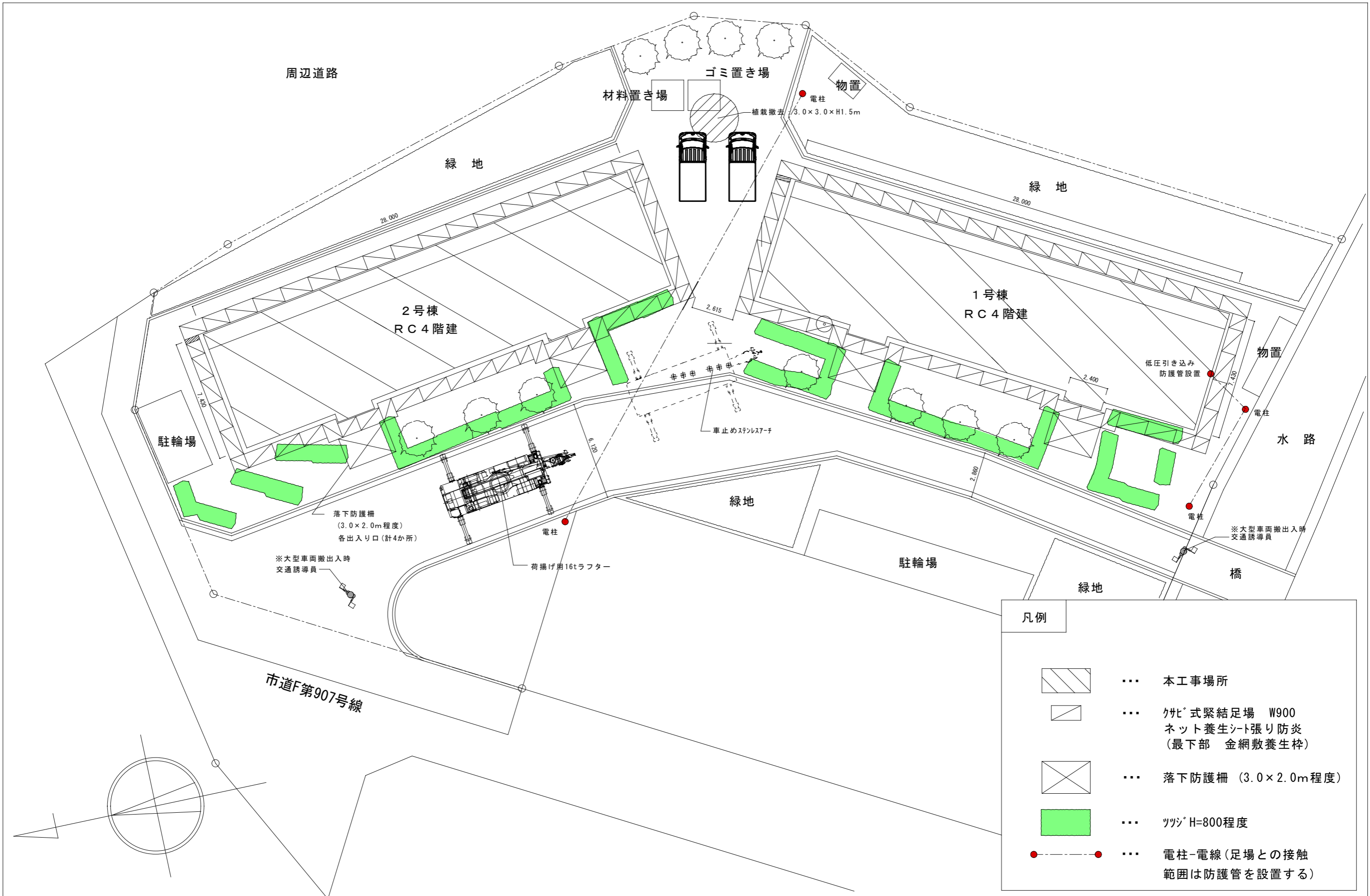
符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後	符号	既存	改修後				
A	防水型複層塗材E	可とう形改修塗材RE 上塗材: 超耐久低汚型一液水性 セラミックシリコン樹脂系塗材 (階段室)	B	防水型複層塗材E	可とう形改修塗材RE 上塗材: 超耐久低汚型一液水性 セラミックシリコン樹脂系塗材 (階段室)	C	外装薄塗材E	7クリルD-ラーリン 低VOC水性塗料	D	モルタル刷毛引き	浸透性 基礎巾木専用塗料	あ	SOP塗装	DP塗装(1級)	い	SOP塗装	SOP塗装(片面)	う	フレキシブルVE塗装	ケイカル板新設 EP-G塗装	イ	撤去	新設 参考型番: SA-Nポスト 8戸用	
d	防水モルタル金鍍押え 7mm笠木【撤去】	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等 7mm笠木【新設】	e	ウレタン塗膜防水(X-2)	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	g	防水モルタル金鍍押え	高耐久性環境対応型 ウレタン塗膜防水 X-2同等	え	2-UE塗装			え	ボード類	※7スレット含有見込									

狭山市市営住宅水富団地1.2号棟外壁等改修工事

お茶番るまち
狭山市 都市建設部建築住宅課
〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号
TEL: 04-2953-1111 (代) FAX: 04-2954-8877
E-mail: kentiku@city.sayama.saitama.jp

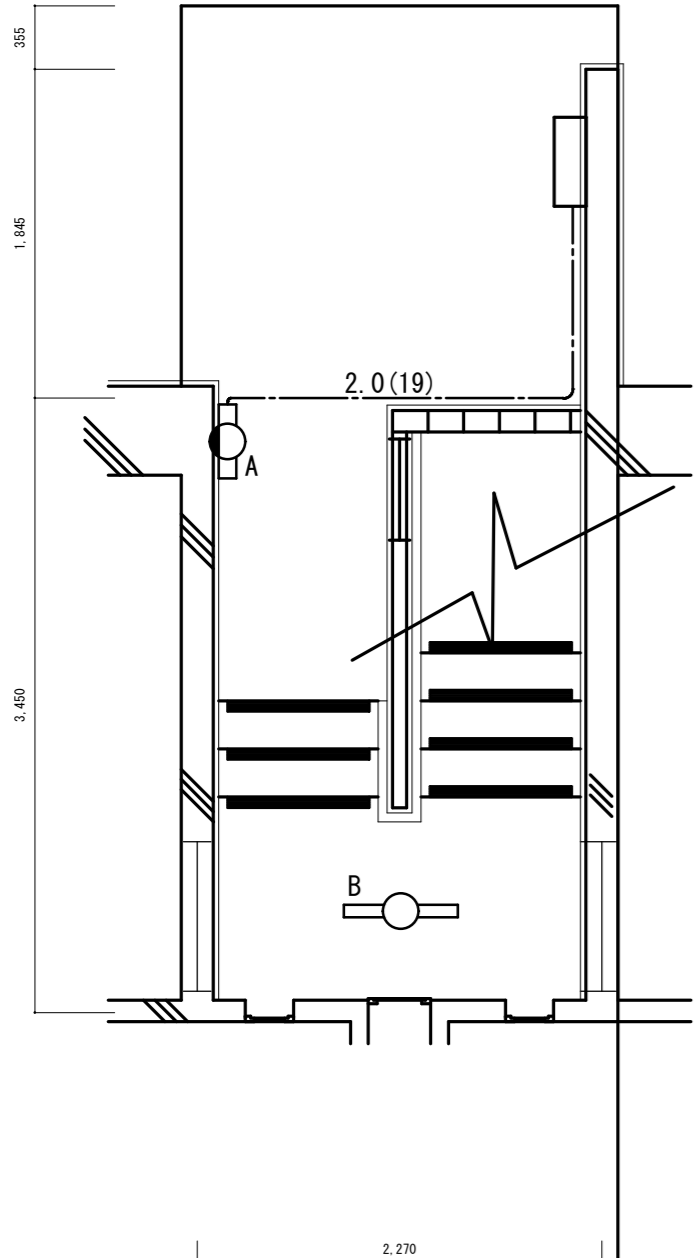
立面図・階段断面図・階段詳細図

S=1/100
S=1/15 A-09

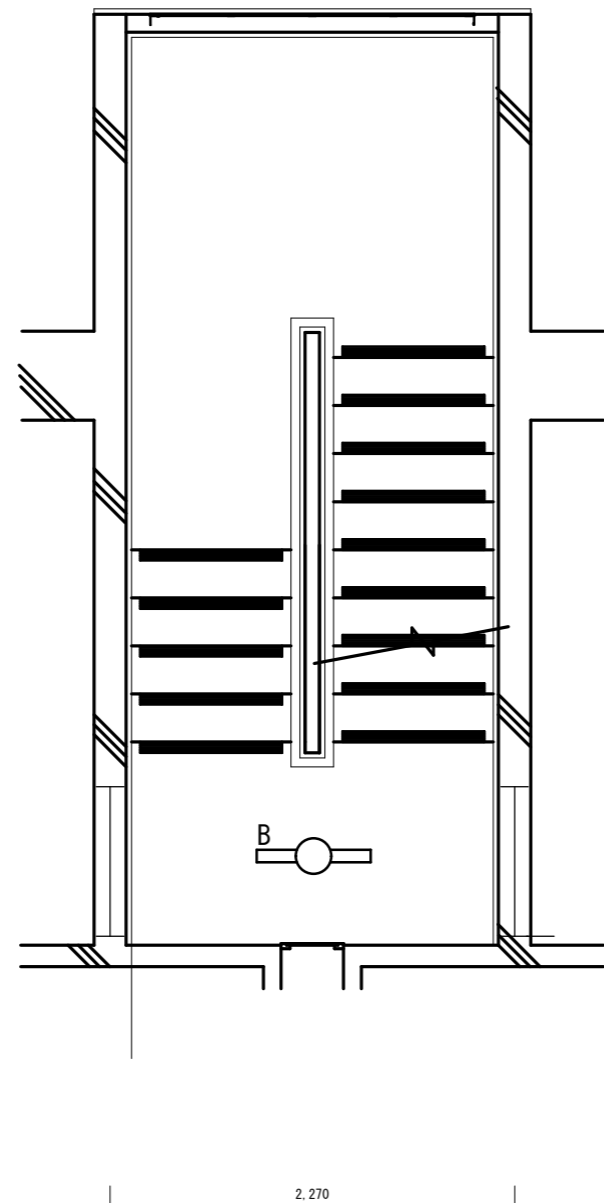


凡例	
	... 本工事場所
	... クレック式緊結足場 W900 ネット養生シート張り防炎 (最下部 金網敷養生枠)
	... 落下防護柵 (3.0×2.0m程度)
	... ツツ H=800程度
	... 電柱-電線(足場との接触 範囲は防護管を設置する)

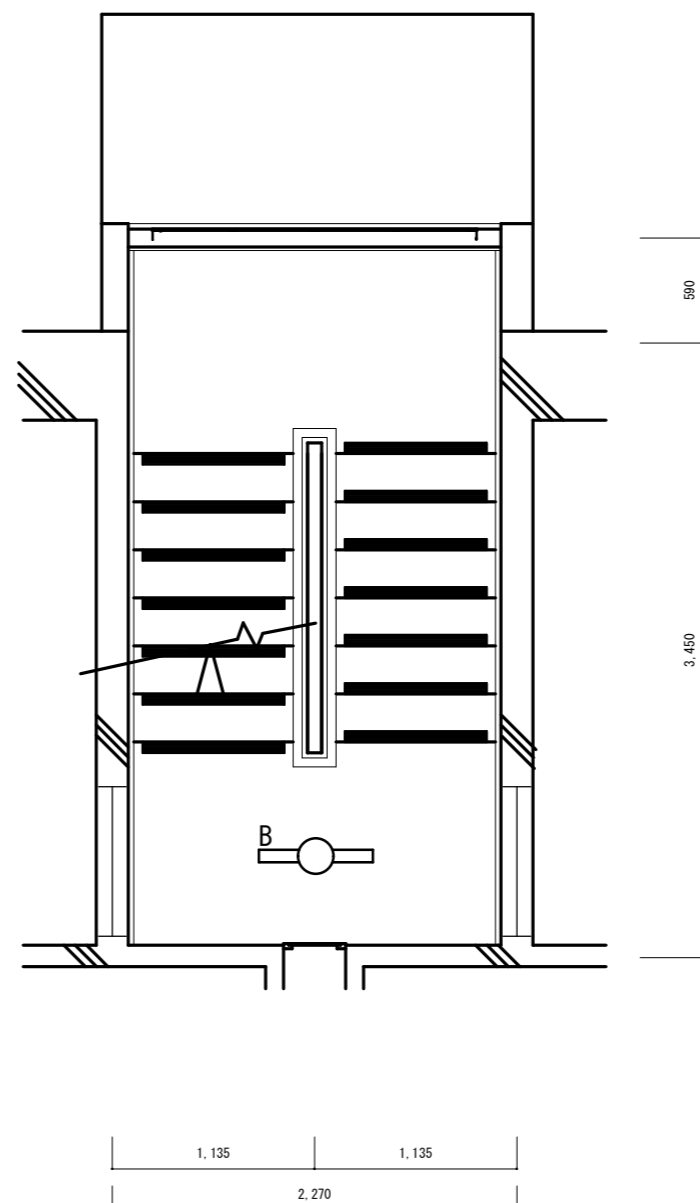
凡例 S 1/10	A 階段室出入口灯 (防水型)【撤去】	4か所	A 階段室出入口灯(防水型) 【新設: LBF3MP/RP-4-20】	4か所	B 階段室灯【撤去】	16か所	B 階段室灯 【新設: LSS1-2-15】	16か所
			20形定格出力タイプブラケットWP 消費電力: 7.8W程度 				直付型20形 消費電力: 11.6W程度 	



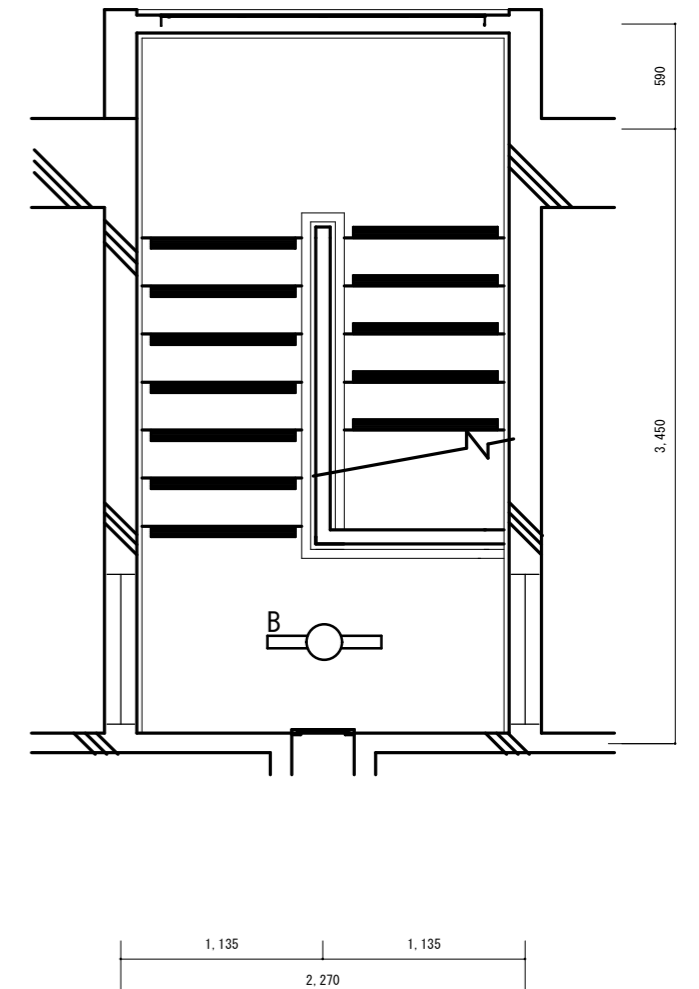
1階階段廻り平面詳細図 S=1/50



2階階段廻り平面詳細図 S=1/50



3階階段廻り平面詳細図 S=1/50



4階階段廻り平面詳細図 S=1/50